

## 教 育 委 員 会 定 例 会 議 事 日 程

令和7年4月11日（金）午前10時00分

1 会議録の承認

2 一般報告

令和6年度「はまっ子未来カンパニープロジェクト」学習発表会及び市立高等学校課題探究発表会の報告について

令和6年度Yokohama English Quest 及びはまっこ留学体験事業の報告について

3 その他

## 教育委員会定例会 一般報告

### 1 市会関係

- 3/24 予算第二特別委員会（採決）
- 3/25 本会議（第6日）予算議決、追加議案議決

### 2 市教委関係

#### （1）主な会議等

- 3/25 令和6年度 横浜市立高等学校課題探究発表会
- 3/31 学校管理職等感謝状授与式ほか
- 4/1 新規採用教職員辞令交付式
- 4/1 教育委員会事務局職員辞令交付式

#### （2）報告事項

- 令和6年度「はまっ子未来カンパニープロジェクト」学習発表会及び市立高等学校課題探究発表会の報告について
- 令和6年度 Yokohama English Quest 及びはまっこ留学体験事業の報告について

### 3 その他

## 「はまっ子未来カンパニープロジェクト」学習発表会 ～はまっ子が横浜の未来を語る会～

「はまっ子未来カンパニープロジェクトプロジェクト」は、横浜の児童生徒が、企業等や地域の方々と連携・協働し、「社会・地域課題の解決」に取り組む学習を行う中で、社会参画に対する意識を高める事業です。

令和7年2月18日、令和6年度にプロジェクトに取り組んだ子どもたちが、自分たちの取組とその活動の成果を発表する学習発表会を開催しました。オンライン参加の子どもたちも含め、計約4000人の子どもたちが参加し、発表に大きな拍手を送り、活発に意見交換しました。

- 日時 令和7年2月18日（火） 【午前の部】10時20分～12時10分  
【午後の部】13時30分～15時20分

- 会場 横浜市役所1階アトリウム、各校（オンライン参加）



- 参加者 児童生徒、教職員、保護者、関係者 約4,000人（オンライン参加含む）

### ■内容

#### 第1部 発表校による活動報告

| 【午前】発表校      | 【午後】発表校      |
|--------------|--------------|
| 入船小学校 4年1組   | 旭小学校 3年1組    |
| 万騎が原小学校 1年1組 | 南神大寺小学校 5年2組 |
| 子安小学校 3年4組   | 西富岡小学校 5年3組  |
| 石川小学校 個別支援学級 | 永田台小学校 6年1組  |
| 羽沢小学校 5年2組   | 宮谷小学校 6年3組   |
| 富士見台小学校 5年3組 | 桜岡小学校 6年生    |

令和6年度の自分たちの学級や学年での活動について発表しました。継続して取り組んできた学習の成果を、様々な資料を提示しながら発表しました。発表に対して、オンライン参加の学級からチャットで多くの感想や質問がありました。



## 第2部 「はまっ子が横浜の未来を語る会」会場、オンライン参加を交えた意見交流

自分たちの取組から考える、「これからの横浜のまちをどのようなまちにしていきたいか」をテーマに、会場参加学級及びオンライン参加学級が発表・意見交換しました。各発表からは、自分たちが取り組んできた学習の延長にある目指したい横浜の姿が聞かれました。



### ■感想や意見

#### 〈参加した子どもたちの感想〉

- ごみのポイ捨ては改めていけないことと感じ、家族と共有したいと思いました。自分たちのまちをきれいにしようとする姿が素敵です。
- 地域の魅力を伝えるのが素敵です。羽沢に行ってみたくなくなりました！たくさんのインタビューもすごいです。私たちも地域と関われることをやっているの、聞いたことを生かしてみたいです。
- 歌とダンスでみんなを笑顔にしようとする考えがすごく素敵です。見ている私たちも笑顔になりました。



#### 〈参加した教員の感想〉

- 他校の取組を子どもたちが知る機会はなかなかないので、とても有意義な時間だった。同じく商品開発に取り組んだ学校に共感し、これまでの活動を讃える姿も見られた。(オンライン参加)
- 他の学校の取組を直接見て、触れて、知ることができてよかった。子どもたちも自分たちと同じように頑張ってきた仲間を身近に感じ、退屈することもあまりなく参加していました。(会場参加)
- この時期、会場に行く時間を確保することが難しいため、オンラインでも様々な学校の児童と関わることができて、子どもたちも楽しみながら満足そうにしていました。(オンライン参加)
- 他の学校の取り組みがとてもよく知れた。ハイブリット型だったからこそ、感想の視点も幅広く知ることができた。(オンライン参加)
- 子どもたちが、他の学校でどのような総合の取組をしているかを知る機会はないので、今回参加させていただき、たくさんの刺激を受けたようです。午前中にオンラインで参加しましたが、午後の取組についても見たいとたくさんの児童が言っていました。

## 横浜市立高等学校課題探究発表会

横浜市立高等学校では、「総合的な探究の時間」や様々な教育活動の中で、自ら課題を設定して探究を行う「課題探究」に取り組んでいます。

この度、校内での発表を経て代表になった全市立高等学校（9校10課程）の生徒が、横浜市開港記念会館で発表と協議を行いました。

第1部では講堂にて、各校約10分間で課題探究の成果を発表し、講師から講評をもらいました。

第2部では会議室に移動し、協議会を行いました。発表校への質問や意見交換、さらなる探究の意気込みを発表するなど、互いの成果や考えを共有していました。

### ■目的

「総合的な探究の時間」をはじめ、さまざまな教育活動の中で日頃取り組んできた課題探究の成果を発表し、探究力の向上を図るとともにグローバル社会へ対応する姿勢を育む。

■テーマ 「つなげる」 ～ わたしと友達、わたしと社会、わたしと未来 ～

■日時 令和7年3月25日（火） 13:45～16:30

■会場 横浜市開港記念会館 講堂、1号会議室

■参加者 全市立高等学校 代表生徒（1・2年生中心）40名、教職員 他

■講評 加藤 智 氏

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課教科調査官

国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官

愛知淑徳大学（文学部教育学科）准教授

### ■ 第1部 課題探究活動発表（講堂）

| 学校名            | 発表テーマ                                         |
|----------------|-----------------------------------------------|
| 戸塚高校(定時制)      | 戸塚区での地域協働について                                 |
| 南高校            | 優とんにありがとん♡<br>～環境に優しいお肉で人も動物もはッピー！～           |
| 桜丘高校           | スポンサーシップの価値とは<br>～Jリーグが世界的なリーグになるために～         |
| 金沢高校           | オリジナル化粧水の開発と課題                                |
| 戸塚高校(全日制)      | 戸塚区さくら助け隊                                     |
| 横浜商業高校         | ごみの分別と環境問題                                    |
| 横浜サイエンスフロンティア高 | 米のとぎ汁を用いたバイオセルロースの生成                          |
| みなと総合高校        | 若者の意識改革                                       |
| 東高校            | 歩かず立ち止まる。それが未来を変える<br>～エスカレーター「暗黙の了解」を変えるために～ |
| 横浜総合高校         | 救急車の正しい使い方と予防救急の意識を高めるための広報                   |

## ■第2部 発表生徒による協議会（会議室）

課題探究活動をさらに深化させていくために、今年度から新たに発表会の後、生徒同士が意見交換をし合える場を設定しました。学校ごとにメンバーを固めるのではなく、他校と交流できるようメンバーをシャッフルして4人程度のグループを組み、自己紹介が終わるとすぐに活発な意見交換を行っていました。各学校の代表生徒はコミュニケーション力も高く、主体的に協議を進めており、生徒同士で感動や評価し合えたりする姿も見られました。

## ■感想や意見

### 〈参加した生徒の感想〉

- 他校の生徒や講師の先生から、自分たちにはない視点から質問をされて、足りない点があると気づくことができた。
- 世の中の様々な課題について知り、他校と交流することで普段聞けない意見を聞くことができた。
- どの発表もとても興味深く自身の探究心も深まった。

### 〈参加した教員の感想〉

- 今年度の参加者は発表者とその保護者、発表校の生徒がほとんどだった。日程のこともあるが、多くの人に見てほしいと感じた。
- 今年度は発表後に会議室で協議する機会を設けた。市立高等学校の各校の特色がある中で課題探究を進めてきた生徒が意見交換をすることで、さらなる探究のヒントを得られる場面が見られた。

## ■講師による講評

- 「地域の課題に取り組んでいた探究活動にこれからも繰り返し関わっていくことで、地域の人との関係を継続することになり、人間関係も深まっていく」と助言をいただきました。また、実際の調査から統計をまとめた発表に対しては、「そこで生まれた疑問を追究することにより、さらなる探究活動につなげてほしい」と助言をいただきました。
- 協議会の最後には、「自分たちの地域とつながった課題探究は、探究の過程で多くの人と関わり合うことで、新たな探求すべき課題を見つけることになり、やがてグローバル規模の課題探究につながっていくため、各校で引き続き課題探究活動を続けていってほしい」と講評をいただきました。



講堂での発表の様子



会議室での協議会の様子

## 令和6年度

# Yokohama English Quest・はまっこ留学体験を開催しました！

横浜市立学校の児童生徒を対象とした、国際交流イベント「Yokohama English Quest」及び「はまっこ留学体験」を開催しました。

「Yokohama English Quest」は、多国籍のイングリッシュスピーカーと児童生徒が同じチームになり、英語でコミュニケーションを図りながら、ミッションをクリアし、横浜の魅力を発見・発信するプログラムです。

「はまっこ留学体験」は、横浜市内に住む外国籍の家庭に、2日間ホームステイを行う留学体験プログラムです。これらのプログラムにより、これまで学んできた英語を実際に活用し、多様性を受け入れながらコミュニケーションを図ろうとする態度を育んでいます。

### 【Yokohama English Quest 開催概要】

開催日： 第1回 9月23日（月・祝）

第2回 1月26日（日）

第3回 3月16日（日）

開催場所：横浜市庁舎、みなとみらいエリア

参加者：横浜市立小学校5・6年生、中学校1～3年生

第1回：179名 第2回：176名 第3回：119名

### 【参加者アンケート結果概要（第1回）】

○プログラム満足度 ⇒ 約93%

○「英語でコミュニケーションをとる経験は、英語の学びに役立った」 ⇒ 約88%

（参加者コメント）

- ・ もっと外国の方と話せるようになりたい。
- ・ 日本に来た外国の人が困っているときに、進んで声掛けをして助けられるようになりたい。



横浜のまちをみんなで探検！



チームで助け合ってミッションに挑戦！



横浜の魅力を英語で発信！

### 【はまっこ留学 開催概要】

開催日：11月23日（土）

～11月24日（日）

参加者：横浜市立中学校1～3年生  
40名

### 【参加者アンケート結果概要】

○プログラム満足度 ⇒ 100%

○「今後も様々な国の人と積極的にコミュニケーションを取りたい」  
⇒ 約95%

（参加者コメント）

- ・ 自分の知らないことに触れて視野が広がった。
- ・ 今後も違いを認め、互いを尊重し合っていきたい。



ホストファミリーと楽しくお散歩



みんなで一緒にお出かけ！



郷土料理づくりに挑戦！